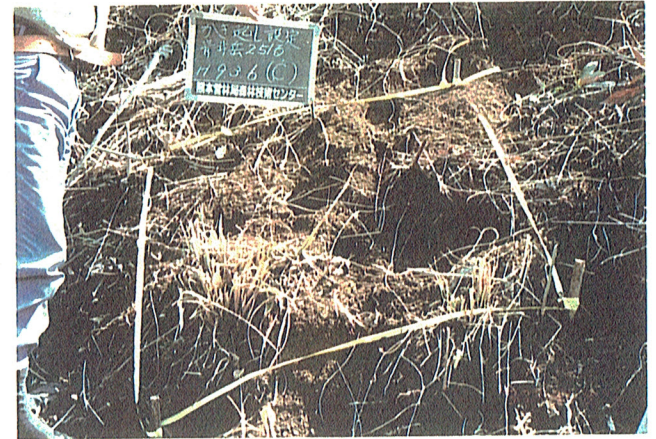
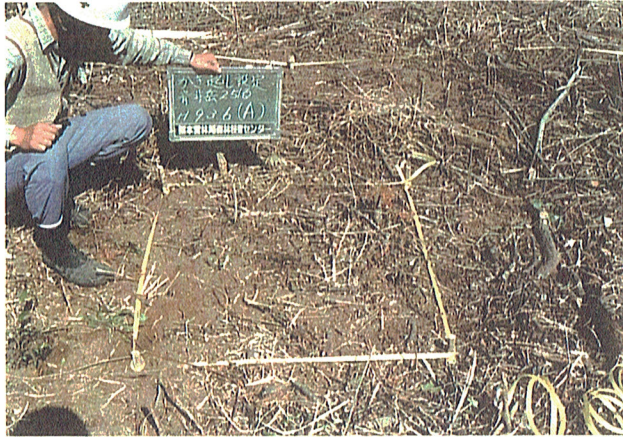


状況記録写真

区分	自主
----	----

森林技術センター

(様式6)



地かき区

平成8年度251る5試験地設定

平成9年度技術開発実施報告書

様式2-2

課題名	天然林における有用樹種の育成技術の確立			
課題区分	自主課題	開発箇所	青井岳国有林 251る林小班	開発期間 平成8年度 ～ 平成60年度
当年度別実施計画		当年度実施報告		
1, 試験地内調査	1, 試験地内調査 (1)かきおこし区 かきおこしを実施し地床条件が良くなり、アカメガシワ・クサギ・ススキ当が繁茂し有用広葉樹の発生が見受けられない (2)播種区 イチイガシ・アラカシ・ハナガガシ・マテバシイ・コジイ・シラカシの稚樹はプロット内では確認できなかった プロット外で少量稚樹の発生を確認 (3)ぼう芽, 天然下種更新区 天然更新確認調査法による更新確認には至っていない			
2, 写真記録	2, 写真記録 写真記録台帳に整理			
3, 実施結果	3, 実施結果 播種した種子の殆どが、野ネズミによる食害により発芽しなかったものと考えられる。 かきおこし区は、地床条件が良くなったことにより埋土種子等が一斉に発芽したため広葉樹等の発生する条件が阻害されたのではないかと考えられる。ぼう芽, 天然下種更新区については、平成10年度に、天然更新確認調査を実施。			

状況記録写真

区分	自主
----	----

森林技術センター

(様式6)



平成9年度251る⁵播種区発芽状況

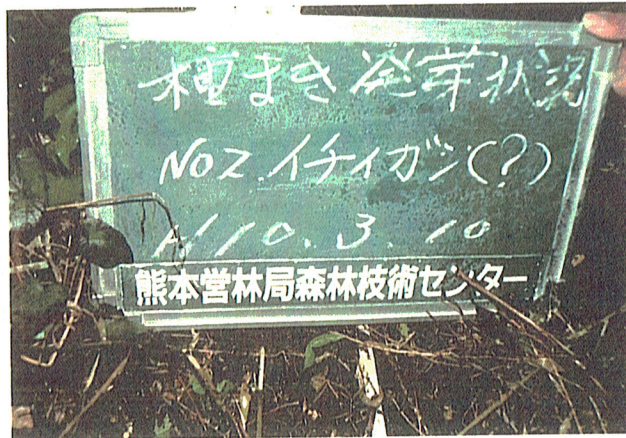
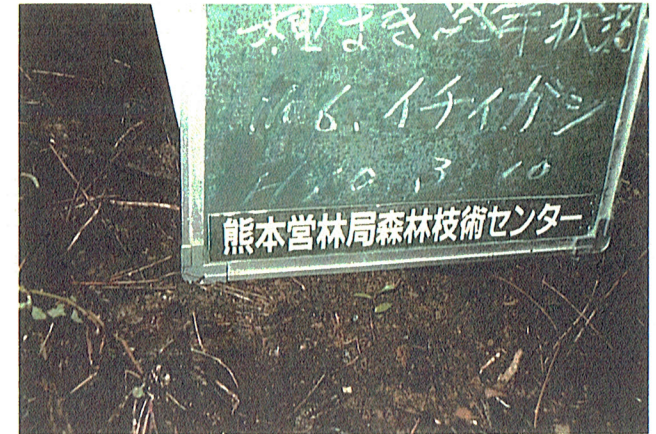
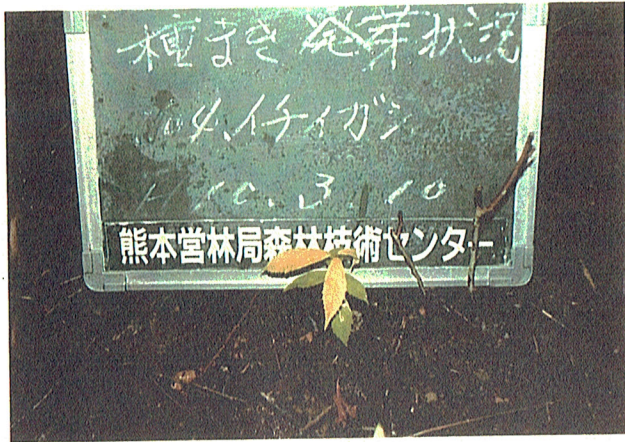
平成10年3月10日撮影

状況記録写真

区分 自主

森林技術センター

(様式6)



平成9年度251る。播種区発芽状況

平成10年3月10日撮影

平成 1 0 年度技術開発実施報告書

様式 2-2

課題名	天然林における有用樹種の育成技術の確立			
課題区分	自主課題	開発箇所	青井岳国有林 251 区 林小班	開発期間 平成 8 年度 ～ 平成 6 0 年度
当年度別実施計画		当年度実施報告		
<p>1, ぼうが芽かき</p> <p>2, 写真記録</p> <p>3, 試験地内調査</p> <p>4, 除伐</p> <p>5, 実施結果</p>	<p>1, ぼうが芽かき ぼうがの多いものは 1 0 本以上の株立ちになっているものがある。形状・大きさ等を判断して優良木 1～3 本を残し芽かきを実施した。</p> <p>2, 写真記録 写真記録台帳に整理</p> <p>3, 試験地内調査 別途調査野帳保管 (1)かきおこし区 カラスザンショウ・クサギが多いがカシ・シイ・タブ・イス等の有用樹 3 3 本が発生している (2)播種区 カシ・シイ・タブ類、ミズキ等有用樹 6 2 本を確認した (3)ぼう芽, 天然下種更新区 無施業対照プロットを含めた 5 プロットとも 5 0 本以上の有用樹を確認した</p> <p>4, 除伐 アカメガシワ・クサギ・カラスザンショウ等の除伐を実施した。対照地として無施業プロット 1 0 m×1 0 m×2 箇所を設置し今後の生長比較を継続実施する計画である。</p> <p>5, 実施結果 前年度調査では播種の効果が認められず、萌芽・天然下種による有用樹の発生も少数であったが、本年度の調査で天然更新のめどがついたと判断している</p>			

状況記録写真

区分	自主
----	----

森林技術センター

(様式6)



平成10年度251る5天下I類除伐実行前

状況記録写真

区分	自主
----	----

森林技術センター

(様式6)



平成10年度251る5天下 I 類除伐実行前